様式６号の９

記入例

※整理番号
※受付年月日　令和　・　・

監護相当・生計費の負担についての確認書

（申立先）御浜町長　殿

この確認書は、認定請求書の「児童の兄姉等」と「手当の対象年齢の児童」の合計人数が、3人以上になるときは、提出が必要です。提出が必要な人は、「児童の兄姉等（平成14年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた子ども）」についてのみ記入してください。合計人数が2人以下となる場合は、この確認書の提出は不要です。

私は、以下に記載する者［illegible］ること（以下「監護相当・生計費の負担」という。）申立てが真正であることの

注　18歳に達する日以後の最初の［illegible］裏面を参照）

	ふりがな 氏名	生年月日	住所
1	みはま　だいすけ 御浜　大介	平成 令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日	○○県○○市○○

個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）
●●●●●●●●●●●●	長男	学生　・　無職　・　その他	○○大学	令和 ● 年 ● 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（　　）	1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（　　）

	ふりがな 氏名	生年月日	住所
2		令和	

就業している場合は、その他を○してください。

個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）
		学生　・　無職　・　その他		令和　年　月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（　　）	1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（　　）

	ふりがな 氏名	生年月日	住所
3		平成・令和　年　月　日	

個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の
		学生　・　無職　・　その他	

【監護相当】
監護に相当する日常生活の世話及び必要な保護をいいます。
【生計費の負担】
父母等がその子の日常生活の全部及び一部を営んでおり、かつ、これを欠くとその水準を維持することができない場合をいいます。

※　学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和　●　年　●　月　●●　日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所　御浜町●●●

氏名　御浜　太郎

◎　裏面の注意をよく読んでから記入してください。